

# 人とツキノワグマの共生に向けて

ツキノワグマ出没対応マニュアル

あ  
あ  
遇いたくても遇えないけど、

あ  
あ  
遇いたくなくても遇ってしまう。

それがツキノワグマ・・・

ツキノワグマは、愛知県版レッドデータブックで絶滅危惧ⅠAにランクされている希少な動物です。

人に突然出会った場合などには驚いて、人に危害を加えることもあるツキノワグマですが、人の側から共生の道を探りましょう。

## 1 はじめに

もともと、ツキノワグマは山奥で生息していますが、ときにより、人里にも出没することがあります。そこで、ツキノワグマと遭遇しないようにするため、このマニュアルを参考にして、山でハイキングやキャンプをする際には注意をし、また、人が日常生活する場所へツキノワグマを近づけない配慮をしてください。

## 2 ツキノワグマとは

- (1) 分布と生息数：本州、四国、九州で約1万～1万5千頭（中国、四国、九州では稀）  
（愛知県内では、山間部で時折目撃情報あるが生息数は不明）
- (2) 体の特徴：概ね黒色で胸に白いV字の「月の輪」がある。
- (3) 体の大きさ：頭胴長120～170cm、体重80～150kg
- (4) 食べ物：どんぐり、木の芽などの植物食が中心で昆虫などの動物質も食べる。
- (5) 性質：本来は臆病な性質で、人の存在に気づけば逃げてしまうことが多い。
- (6) 絶滅指標：愛知県ではごく近い将来、野生で絶滅する危険性が極めて高い種である絶滅危惧ⅠAにランク。国では紀伊、中国、四国、九州の地域個体群が絶滅のおそれのある地域個体群に指定されている。

## 3 ツキノワグマによる被害

ツキノワグマによる被害には、農作物の食害や「クマ剥ぎ」による林業被害の他、人身被害があります。県内ではこうした被害の報告はほとんどありませんが、ツキノワグマと遭遇した場合など、人身被害が予想される場合には緊急な対応が必要となります。

本来、ツキノワグマは人の気配があれば逃げてしまうことが多いのですが、次のような場面などで出くわした場合は人を襲うことがあるので注意しましょう。

- ◆ 出会い頭に突然出くわした場合
- ◆ 餌を食べている時に出くわした場合
- ◆ 子グマを連れている時に出くわした場合

## 4 山に入る場合には

人は、ツキノワグマの生息域に立ち入ることがあります。そんな時、人とツキノワグマが出会ってしまうことはお互いに不幸な結果を招くことに繋がります。

まず、ツキノワグマが出没する場所に近づかないことが一番ですが、やむをえず山に立ち入るときにはツキノワグマに出会わないような工夫をしましょう。

(1) 山へ出かける前に、ツキノワグマの出没状況を確認しましょう。

ツキノワグマの出没情報や出没予想などは、自然環境課のホームページ

(<https://www.pref.aichi.jp/soshiki/shizen/tsukinowaguma.html>)で、最新の情報を提供しています。

(2) 一人で山に入ることはできるだけ避け、複数で出かけましょう。

(3) ツキノワグマは人の気配に敏感です。山に入る時には、次のことに気をつけて、人の存在をツキノワグマにアピールしましょう。

- ・ 登山用品店等で販売している鈴などの鳴り物若しくはラジオを携帯し、音を出し続けることで、ツキノワグマに自分の存在を示しましょう。
- ・ 風や雨の強い日、沢沿いなどでは、彼らの臭覚・聴覚が十分に機能しないことがあるので、特に注意しましょう。

(4) 山で突然ツキノワグマと出会わないために、常に前方に注意しましょう。

(5) 万一、ツキノワグマのフンや足跡を見つけたら引き返すことも考えましょう。

## 5 ツキノワグマを見かけた（出会った）場合には

(1) ツキノワグマと見かけたら、まず落ち着いて立ち止まることが肝心です。

(2) 写真を撮る、石を投げる、棒で突っつく、大声で叫ぶとか早い動きは避けましょう。ツキノワグマが、攻撃を受けたと判断すれば襲ってくる可能性があります。

(3) ツキノワグマが立ち去るのを待つか、距離が離れていれば動きを観察しながら少しずつ後退しましょう。後退する場合は、目を見ながら静かに語りかけるのも有効です。

(4) 果物などツキノワグマの餌となるような物を持っていたら、それを体から遠ざけましょう

(5) ツキノワグマが近づいてくるような場合、荷物をツキノワグマとの間に投げ捨てて、注意をそらしながら、退避しましょう。

(6) 辛しスプレーでの追い払いも効果が有るようですが、至近距離に近づいて噴射する必要があるため危険が伴います。

(7) よく言われる「死んだふり」をすることは効果ありません。逆に、ツキノワグマの攻撃を誘うことがあり、危険です。

## 6 ツキノワグマと棲み分けするためには

ツキノワグマは食べ物に対し執着的です。ひとたび人の食べ物や人が出す生ゴミの味を覚えると頻繁に餌を求めて人の生活圏に近づくようになることがありますので、適切に処理しましょう。

- (1) ツキノワグマが生息する地域で生活されている方々については、生ゴミの存在をツキノワグマに知らせないように、出し方に注意しましょう。
- (2) えさがないところへは来ません。クマの食べ物となるものを放置してはいけません。
- (3) 畑、家屋敷の周りに草地がある場合は、できるだけ草刈をして見通しを良くしてください。
- (4) 熊は夜行性ではなく、主に朝夕に主に活動します。特に注意してください。
- (5) 山に入るときなどには食べ物や生ゴミを持ち帰り適切に処理しましょう。
  - ・ キャンプ場や登山路などに食べ物や生ごみを残さずに必ず持ち帰ること。
  - ・ キャンプするときは食べ物や生ごみを人の近くに置いておかないこと。

## 7 最後に

愛知県の山には、ツキノワグマに限らず様々な動物が生息しています。

私たちが自然の中に入っていく場合は、彼らの生活圏に立ち入るのだということを忘れず、彼らの習性を熟知しておくとともにその対策をたてておくなど、十分な準備を心がけてください。

人とツキノワグマがお互いに顔を合わせないこと、これが共生の原点なのです。

◎ ツキノワグマを目撃された方は、情報をなるべく早く、最寄りの市町村や県民事務所に連絡してください。

◎ ツキノワグマを目撃した場合は、地元の市町村に連絡してください。

| 連絡機関名 | 電話番号         |
|-------|--------------|
| 瀬戸市役所 | 0561-82-7111 |
| 豊田市役所 | 0565-31-1212 |
| 新城市役所 | 0536-23-1111 |
| 設楽町役場 | 0536-62-0511 |
| 東栄町役場 | 0536-76-0501 |
| 豊根村役場 | 0536-85-1311 |

◎ 本マニュアルについての問い合わせ先

| 問い合わせ機関名                 | 住所                 | 電話番号         |
|--------------------------|--------------------|--------------|
| 愛知県環境局環境政策部自然環境課         | 名古屋市中区三の丸<br>3-1-2 | 052-961-2111 |
| 愛知県尾張県民事務所<br>環境保全課      | 名古屋市中区三の丸<br>2-6-1 | 052-961-7211 |
| 愛知県西三河県民事務所<br>豊田加茂環境保全課 | 豊田市元城町4-45         | 0565-32-3381 |
| 愛知県新城設楽山村振興事務所<br>環境保全課  | 新城市字石名号20-1        | 05362-3-2111 |

### ツキノワグマ出没対応マニュアル

平成15年4月発行（令和元年6月改定）

愛知県環境局環境政策部自然環境課

〒460-8501

名古屋市中区三の丸三丁目1番2号

電話 052-954-6228（ダイヤルイン）

FAX 052-963-3526

ホームページ <https://www.pref.aichi.jp/kankyo/>